

希少種の保全

< 主要施策の取組状況 >

1 希少動植物の保全方針・対策と調査モニタリングの検討

- ・希少種のうち、ツキノワグマについての講演会や検討会を開催し、ツキノワグマの保全手法についての検討が進んだ。
- ・オオタカ、ガン・カモの生息状況調査を実施した。
- ・酒匂川水系の丹沢在来ヤマメが生息すると考えられる支流において、NPO とともに産卵場の造成を行った。

2 希少動植物の保護・回復事業の実施

- ・稜線部において植生保護柵の設置を行ったほか、既設の植生保護柵の巡回・点検及び補修を実施し、稜線部での希少植物の保護が図られた。（ ブナ林の再生再掲 ）
- ・ヤシャイノデ（ B 類 ）について、孢子から培養した苗の育成を行った。

○ 希少動植物種の保全対策実施状況（平成 25 年度）

希少動植物の保全方針・対策と調査モニタリングの検討	希少動植物の保護・回復事業の実施
・ツキノワグマについての講習会等を開催し、保護管理についての検討が進んだ。 ・丹沢在来ヤマメ生息地であると考えられる支流において、産卵場の造成を行った。	・稜線部において植生保護柵の設置、巡回・点検及び補修を行った。（実績は特定課題 に含む）。 ・ヤシャイノデについて、孢子から培養した苗の育成を行った。

ヤマメの産卵場造成状況



ヤシャイノデの苗の育成状況



ツキノワグマについての講演会実施状況

